超高感度携帯式VOCモニター
VOC: 揮発性有機化合物

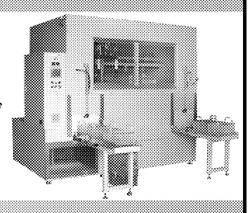
・PID 方式高感度センサー搭載
・90% 応答時間 3 秒の高速応答
・ppb・ppm レベルから測定可能
・お客様でメンテナンスが可能
・定置型にも対応可能

メンテナンスは弊社で対応致します。
販売代理店募集中

製品についてのお問合せ
信頼と実績の
篠原電機株式会社
環境安全機器部　〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-3
TEL 06-6358-2657(直通) FAX 06-6358-2351
Email rae@shinohara-elec.co.jp
http://www.shinohara-elec.co.jp

有機溶剤系洗浄機
(コ・ソルベント洗浄仕様も製作)
オールマイティー シリーズ

低コスト洗浄機の新鋭機



●シリーズ化によりバリエーション豊富で低価格
●溶剤の消耗量をおさえた設計によりランニングコスト低減に貢献
●コ・ソルベント洗浄仕様も製作しています。

超音波洗浄機に
ユニット型 脱気装置

"蘇る超音波"で洗浄力UP!!
●液中溶存酸素をコントロールし超音波の効果を絶大に上げる。
●炭化水素系、水系、準水系、など様々な液に対応。
●汚れた液にも対応。
●使用ニーズに合わせたオーダーメイドが可能。

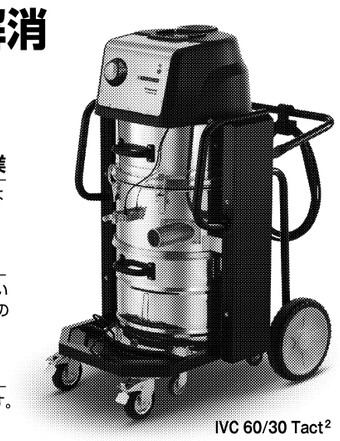
洗浄エンジニアリングで産業に貢献する
特機工業株式会社
〒574-0056 大阪府大東市新田中町7-1
TEL072-874-1001
FAX072-874-6732
http://tokki-kk.jp

フィルター自動チリ落とし機能で目詰まり解消
ケルヒャーの産業用バキュームクリーナー

●強化フィルターと自動チリ落とし機能で連続作業
吸引しながら自動でフィルターの目詰まりを抑えることで、強力な吸引力を持続させ、メンテナンス作業の軽減にもつながります。

●優れたメンテナンス性で作業時間を短縮
大容量60リットルの回収タンクは、取り外しやすく、洗いやすいチルトタイプです。メンテナンスにかかる時間を節約し、トータルの清掃時間を短縮します。

●パワフルモーターで清掃効率を向上
高耐久性のパワフルモーターは、多量の粉体も強力に吸引します。高い吸引力は作業時間を短縮し清掃効率を高めます。



IVC 60/30 Tact²

ケルヒャー ジャパン株式会社
〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番
TEL.022-344-3140
www.karcher.co.jp
KÄRCHER®
makes a difference

モノづくりマッチングJapan2014
Japan Robot Week2014
同時開催

15日から17日までの3日間、「モノづくりマッチングJapan2014」「Japan Robot Week2014」が洗浄総合展と同時開催される。洗浄総合展と相互入場を図り、来場者の利便性を高めた。開場時間は10―17時。入場料は1000円、事前登録者・招待券持参者は無料。

技術の最前線を紹介

今回初開催のモノづくりマッチングJapanは「3D／造形技術展」「表面仕上げ・バリ取り加工技術展」「機能材料・加工技術展」「第6回日本マグネシウム展」「モノづくりパビリオンwithかながわ」「サポイン事業ビジネス交流展」の6展示会で構成される。「次世代製造技術に挑む」をテーマに、注目される専門性の高い分野を取り上げる。

3D／造形技術展では、モノづくりに革新をもたらすと期待される3Dプリンターに焦点を当てる。見どころは4月に発足された技術研究組合「次世代3D積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）」のブース出展。

TRAFAMは政府のバックアップのもと、装置メーカー、材料メーカー、ユーザー、研究機関、大学など30法人で構成される。次世代型産業用3Dプリンターの技術開発と積層造形装置の開発に取り組み、2019年度末までに世界最高水準の3Dプリンターの市場投入を目指す。TRAFAMのブースには7社が出展し、国内のモノづくりをけん引する役目を担う技術を紹介する。

17日13時からの特別企画「モノづくり推進シンポジウム」では、大学、企業の有識者が講演。14時55分からは3Dプリンターのユーザーである金属技研技術本部テクニカルセンターの山本泰弘次長が「金属技研の金属3Dプリンタの取り組み」を紹介する。聴講無料。

Japan Robot Weekの会場ではロボットの実演が注目される

Japan Robot Weekは今回で2回目の開催。運営事務局は日刊工業新聞社。近年、介護・福祉ロボットや災害対応・インフラメンテナンスロボットをはじめとするサービスロボット分野が注目される。

同展示会では各企業・団体が最新技術・製品を展示するほか、経済産業省と日本機械工業連合会主催の「第6回ロボット大賞」の表彰式と受賞ロボット10件の合同展示が行われる。

生活支援ロボット技術交流事業実行委員会主催の「かながわロボットイノベーション2014」では、サービスロボット、部品、関連技術などを扱う神奈川県内の企業・団体が展示やプレゼンテーションを実施。日本ロボット工業会主催の「RT交流プラザ」では、約20の大学が取り組む最新のロボットと関連技術を展示する。

特別企画として、「Cloud Show Japan―Cloud Next2014」を開催。主催はクラウド利用促進機構と日刊工業新聞社。IT業界を代表する企業・コンサルタントがクラウドコンピューティング技術の最前線をセミナーセッションで紹介。幅広い視点から製造業を捉える。

2014洗浄総合展
商社向けセミナー初開催

産業用洗浄技術は金属、組み立て、仕上げの工程で微粒子や油汚れの除去、塗装前の処理などモノづくりを支える。ただ、環境に負荷をかけるとして洗浄剤の使用改善が求められた。そこで、1994年、オゾン層破壊物質の全廃を目指し、洗浄剤や洗浄装置、周辺機器などの企業と団体によって日本産業洗浄協議会（JICC）が設立され、今年で20年を迎えた。

◇　◇

JICCは産業界にオゾン層破壊物質であるトリクロロエタンの使用量削減に向けて環境負荷の低い洗浄剤への切り替えや、洗浄プロセスの最適化などの取り組みを促し、生産の全廃を実現した。また、脱フロン対策、揮発性有機化合物（VOC）排出抑制対策などにも積極的に取り組んできた。

11月にはクロロホルムなどに対し「改正特定化学物質障害予防規則等」が施行・適用され、作業者への安全対策が一層求められる。JICCの目黒弘会長は「規制は厳しくなっている。洗浄剤を代替するか、新たな装置に切り替えるか、ビジネスの見直しのヤマ場を迎えた。ユーザーが試されるとき」と強調。また、「洗浄総合展ではメーカーとユーザーの情報交換が頻繁に行われるだろう」（同）と展示会に期待を込める。

しかし、洗浄剤や洗浄装置、周辺機器を使うエンドユーザーにまで情報を伝えることは簡単ではない。そこで、JICCは商社や販売店などを対象に16日15時から「商流セミナー」を開催する。商社や販売店に洗浄剤、洗浄装置などの適正な使用方法や環境にやさしい代替技術などを知ってもらうことで、その先にいるエンドユーザーに正確な情報を伝えることを目的とする。目黒会長は「洗浄剤などのメーカーがエンドユーザーに的確に情報を発信するためには、間に入る商社と販売店への情報提供が確実な手段」と同セミナーの有用性を強調する。参加費は5000円、懇親会費用を含む。

また、JICCは16日10時から「第18回JICC洗浄技術フォーラム2014―世界をリードする日本の産業洗浄技術がここに」も開く。森合精機装置事業部生産部次長の野口浩二氏が「産業用洗浄装置と清浄度測定について」と題し、技術発表を行う。聴講料はJICC会員が1万3000円、非会員が1万7000円。セミナー、フォーラムの問い合わせはJICC事務局（03・3453・8165）へ。

16日13時からは産業技術総合研究所の中西準子フェローによる特別講演会「これからの化学物質リスク管理に求められること」を開催。欧州化学品規制（REACH）や化学物質審査規制法（化審法）など国内外の化学物質リスク管理がもたらしたリスク削減と今後の課題を説明する。聴講無料、事前登録制。

17日10時15分からは、技術発展と洗浄業界での普及が期待される微細気泡「ファインバブル」の技術や応用事例を紹介する「FBIAセミナー―マイクロからナノサイズの〝微細気泡〟が創るファインバブル洗浄イノベーション！」が開催される。主催はファインバブル産業会（FBIA）。

15、16の両日、出展者ワークショップが開かれる。16日13時半からはスギノマシンWJ事業部技術部WJ設計課の舟川幸弘リーダーが「インフラ改修に向けたウォータージェットの活用」と題し、同社の技術を説明する。FBIAセミナー、出展者ワークショップは聴講無料。

高圧洗浄技能コンテスト
日時　10／15(水) 13：00～17：00　聴講料　参加無料
主催　公益社団法人日本洗浄技能開発協会（JWA）　会場　屋外展示場

第18回 JICC洗浄技術フォーラム2014　定員：120名
テーマ　『世界をリードする 日本の産業洗浄技術がここに』
日時　10／16(木) 10：00～17：00　会場　会議棟6階605会議室
聴講料　JICC会員：13,000円、非会員：17,000円（カラーテキスト代を含む）
主催　日本産業洗浄協議会（JICC）　特別協力　日刊工業新聞社

開会挨拶　日本産業洗浄協議会会長／日本ソルベイ　目黒 弘氏
技術発表「次世代フッ素系洗浄剤への取り組みについて」　旭硝子　花田 毅氏
技術発表「産業用洗浄装置と清浄度測定について」　森合精機　野口 浩二氏
技術発表「次世代ノンハロゲン非引火性洗浄剤について」　東ソー　岸 重美氏
特別講演「鉄道車両の洗浄及び産業洗浄の標準化について」　東京工業大学大学院　渡邉 朝紀氏
技術発表「ダイナミックミセルを活用した新剥離洗浄剤」　JNC石油化学　野田 直喜氏
技術発表「塩化メチレンの応用新製品 TALS-1の可能性」　トクヤマ　谷田部 修氏
技術発表「水系洗浄機－直振動式洗浄機及び超精密濾過装置について」　東製　冨原 常生氏

中西 準子博士 特別講演会　定員：500名
テーマ　『これからの化学物質リスク管理に求められること』　聴講料　参加無料
日時　10／16(木) 13：00～14：00　会場　会議棟1階レセプションホールA
産業技術総合研究所 フェロー　中西 準子氏

JICC産業洗浄 商流セミナー　定員：80名
テーマ　『商社・販売店の皆様へ最新安全情報などを伝える』
日時　10／16(木) 15：00～18：45　会場　東1ホール ワークショップ会場A
聴講料　5000円（セミナー・懇親会費を含む）　主催　日本産業洗浄協議会（JICC）

開会挨拶　日本産業洗浄協議会副会長／トクヤマ　北島 晃氏
「洗浄剤全般の環境規制と労働安全法規制及びその対応」シリーズ1　日本産業洗浄協議会事業推進委員長／荒川化学工業　前野 純一氏
「産業洗浄分野はこれからどのように変化してゆくのか」　日本産業洗浄協議会「産業洗浄」編集委員／デンソー　柳川 敬太氏
「JICCの紹介と会員制度について」　日本産業洗浄協議会運営委員長／大和化学工業　澤田 勉氏
懇親会

ヒートポンプ活用セミナー　定員：120名
テーマ　『産業用途におけるヒートポンプ技術の適用と拡大』　聴講料　参加無料
日時　10／17(金) 13：00～14：00　会場　会議棟1階102会議室
東芝キヤリア　政本 努氏

2014洗浄総合展 FBIAセミナー　定員：150名
テーマ　『マイクロからナノサイズの"微細気泡"が創るファインバブル洗浄イノベーション！』
日時　10／17(金) 10：15～16：00　会場　東1ホール ワークショップ会場A
聴講料　参加無料　主催　ファインバブル産業会（FBIA）

開会挨拶・進行　ファインバブル産業会 監事／ヤマト科学　筧 伸雄氏
基調講演「ウルトラファインバブル技術の現状と課題」　ファインバブル産業会 会長／産業技術総合研究所　矢部 彰氏
事例研究「ファインバブルによる洗浄効果と有機物の分解」　有明工業高等専門学校　氷室 昭三氏
事例研究「第一次産業におけるファインバブルを用いた洗浄手法」　高知工業高等専門学校　秦 隆志氏／西内 悠祐氏
基調講演「ウルトラファインバブル水を用いた洗浄」　ファインバブル産業会 理事／慶応義塾大学　寺坂 宏一氏
応用事例紹介「ファインバブル技術を活用した道路管理 －橋梁・トイレ洗浄等」　ファインバブル産業会 副会長／西日本高速道路　角田 直行氏
FBIAの活動紹介「日本がリードするファインバブル技術の国際標準化と産業化の両輪推進およびFBIA活動の紹介」　ファインバブル産業会 副会長／ IDEC　藤田 俊弘氏

出展者ワークショップ
会場　東1ホール ワークショップ会場A　聴講料　参加無料

10/15(水)	12：30～13：15	キャビテーションの不思議な世界	東北大学大学院　祖山 均氏
	13：30～14：15	驚きの洗浄力！ 水溶性洗浄剤を使ったパーツ洗浄機トレントのご紹介	日本エヌ・シー・エイチ　上村 信生氏
	14：30～15：15	流体物理洗浄 －不純物の付着と洗浄力	静岡大学大学院　真田 俊之氏
	15：30～16：15	ウォータージェット技術の原子炉廃止措置への応用	日本大学　清水 誠二氏
10/16(木)	11：30～12：15	日本ゼオンの地球環境対応溶剤	日本ゼオン　大槻 記靖 氏
	12：30～13：15	最近の機械安全の動向	労働安全衛生総合研究所　清水 尚憲氏
	13：30～14：15	インフラ改修に向けたウォータージェットの活用	スギノマシン　舟川 幸弘氏

（10月7日時点）

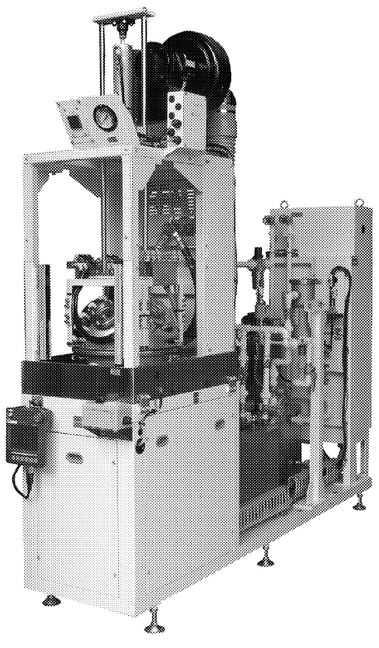
産業洗浄でよみがえる施設・設備
国家検定資格 産業洗浄技能士

現場で培った洗浄技能に加えて、洗浄理論・安全衛生・関係法規等を身につけた国家資格「産業洗浄技能士」を有効にご活用下さい。
公益社団法人
日本洗浄技能開発協会
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-25-7 グリーンパーク神田801号 TEL.03-3254-7050 FAX.03-3254-7049 http://www.senjo.or.jp

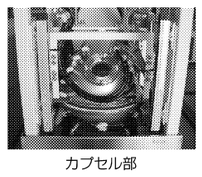
強力&低音　超音波洗浄器
超音波洗浄器の専門メーカー
工業用・理化学用・歯科用・医科用
1ℓクラスから400ℓクラスまで
★低価格で高品質な製品を、全90器種製作しています。
『製品総合カタログ No.2010』を、ぜひご請求下さい。

Aiwa アイワ医科工業株式会社
資料請求先
〒340-0003　埼玉県草加市稲荷3-13-25
TEL.048-935-7911　FAX.048-935-0210

洗浄機のカタオカ　新製品シリーズ
部品洗浄機の
ムダを省いた、省エネ実現の画期的新機構！
キーワードは 注目の カプセル洗浄！

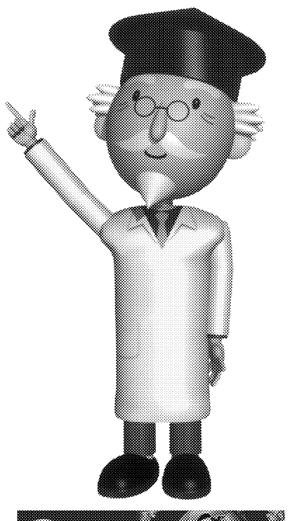


自慢の性能
＊サイクルタイム1/2を実現（当社比）
＊設置スペース1/2を実現（当社比）
＊騒音75dB以下を実現。
吸引トルネードシステム
カプセル洗浄機
（日本・USA・韓国・中国特許申請中）SPC-030-C



カプセル部

主に自動車部品の加工後の洗浄工程においてサイクルタイムの短縮、設置スペースの縮小。騒音低減の強いニーズがあり、カタオカの新開発吸引トルネードシステム、カプセル洗浄機で問題解決を実現しました。



2014 洗浄総合展
小間番号　W-072

＊当社テクニカルセンターにて デモ機で常時テスト洗浄可能です。
＊詳細は ファインマシーン 検索
ファインマシーン
FMK カタオカ株式会社
本社　〒444-1201 愛知県安城市石井町石原25-2　TEL(0566)92-0017㈹
http://www.fmk.co.jp　FAX(0566)92-4662